

平成 20 年 1 月 16 日

ご投資家のみなさま

T&D アセットマネジメント株式会社

「コスモ・中国株厳選ファンド」(愛称：百花繚乱) の 基準価額の下落について

景気低迷下で物価が上昇するスタグフレーションの懸念が台頭しており、株式市場は年初から変動の激しい展開が続いています。香港および中国株式市場では、米国の景気後退が企業収益に悪影響を与えるとの懸念から軟調な推移となっています。加えて、先週末には米大手金融機関が米国の経済成長率予想を引下げたことに伴い、アジアの経済成長率予想も引下げたことで、アジア株式市場は下落する展開となりました。また、外国為替市場においても、米国経済に対する先行き不透明感が強まり、円がドルに対して大きく上昇したほか、主要通貨に対しても円高が進行しました。

このような株安・円高の流れを受け、弊社が設定・運用しております「コスモ・中国株厳選ファンド」の基準価額は以下の通りの下落となりました。

なお、平成 20 年 1 月 14 日は日本の祝日の為、海外の株式市場については基準価額への影響を考慮し、平成 20 年 1 月 10 日および平成 20 年 1 月 14 日としています。

基準価額の騰落率(2008 年 1 月 15 日現在)

	1 月 11 日	1 月 15 日	騰落率
基準価額 (円)	16,765	15,930	-4.98%
ハンセン指数(参考指数※1)	27,230.86	26,468.13	-2.80%
ハンセン中国企業株指数(参考指数※2)	16,027.69	15,480.10	-3.42%
為替レート (円 対 香港ドル※3)	14.07	13.84	-1.63%

※1 ハンセン指数(香港ドル建て): ハンセン指数とは、香港取引所の時価総額の約 70% を占める主要銘柄の株価を時価総額加重方式で指数化したものです。同指数はハンセンインデックス・サービス社が作成・公表しています。当該指数の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各指数の算出元に帰属します。また各指数の算出元は、指数の内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。データは基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用しています。

※2 ハンセン中国企業株指数(香港ドル建て): ハンセン中国企業株指数とは、香港証券取引所上場株式のうち中国本土企業株(H株)の株価を時価総額加重方式で指数化したものです。同指数はハンセンインデックス・サービス社が作成・公表しています。同指数の商標、著作権、知的財産権およびその他一切の権利は各指数の算出元に帰属します。また各指数の算出元は、指数の内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。データは基準価額への反映を考慮して1営業日前のものを使用しています。

※3 三菱東京UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値。

中国株式市場の下落要因および今後の見通しについて

中国株式市場の動向につきましては、運用再委託先の国泰君安アセット(アジア)から次のコメントが届いています。

短期的には、米国の景気後退や世界的に金融市場の不安定な状況が続くことが、香港株式市場にも少なからず悪影響を与える可能性があり、輸出関連銘柄を中心に一時的に下落するリスクを懸念しています。また、米国が景気後退局面入りすると予想される下、香港株式市場も少なからず影響を受けると考えています。一般的には、エマージング諸国に対する高成長・高利回りを選好される環境に変化はないと考えています。この環境の下、2008 年の経済成長率予想は 10%を超えると予想され、他の先進国や新興国を大幅に上回っていることに加え、QDII(Qualified Domestic Institutional Investor:適格国内機関投資家)制度、中国企業の業績拡大、魅力的なバリュエーションが引続き香港株式市場の株価を下支えすると考えています。

以上

- 本資料は T&D アセットマネジメントが作成した臨時レポートです。本資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等により作成したものです、その正確性・完全性を保証するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、株式及び公社債等値動きのある証券(外国証券には為替のリスクもあります)に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。従って、元本が保証されているものではありません。これら運用による損益は全て投資家の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約と異なり、預金保険・貯金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、投資信託を登録金融機関でご購入いただいた場合、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 取得のお申込にあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断いただきますようお願いいたします。投資信託説明書(交付目論見書)は各販売会社にてご入手いただけます。

当ファンドの投資リスクについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として中国の株式などの値動きのある有価証券（外貨建証券には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、投資元本に欠損を生じる恐れがあります。

投資信託財産に生じた損失および利益はすべて投資家の皆様に帰属しますので、お申込にあたっては、当ファンドの内容、リスクを十分ご理解のうえご自身でご判断ください。

◎当ファンドの基準価額に影響を与える主な投資リスク

「株式の価格変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」「信用リスク」「金利変動リスク」「流動性リスク」

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

当ファンドに係わる手数料等について

【お客様には以下の費用をご負担いただきます。】

◆お申込時に直接ご負担いただく費用

お申込手数料 お申込価額に対して上限 3.15% (税抜 3.0%)

◆投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬 当ファンドの純資産総額に対して年 1.9425% (税抜 1.85%) の率を乗じて得た額

監査報酬 当ファンドの純資産総額に対して年 0.00735% (税抜 0.007%) の率を乗じて得た額

その他 有価証券の保管費用、売買時の売買委託手数料等がかかります。その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

◆ご換金時に直接ご負担いただく費用

信託財産留保額 換金申込日の翌営業日の基準価額に対して 0.3% の率を乗じて得た額とします。

換金手数料 ありません。

※当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳細につきましては必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をお読みください。

● 投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込は

コスモ証券株式会社

金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第 15 号

加入協会／日本証券業協会 (社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会
(社)金融先物取引業協会

● 設定・運用は

T&Dアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 357 号

加入協会／(社)投資信託協会 (社)日本証券投資顧問業協会